

# 「辺野古が唯一の選択肢」 に立ち向かう

## 安全保障・経済の観点から

沖縄の強い反対にもかかわらず、日本政府は辺野古新基地建設を強行しようとしています。新たな護岸工事も着工されようとする中、沖縄は改めての民意を問う選挙イヤーを迎えます。

NDでは、普天間基地移設問題における日米政府の「辺野古が唯一の選択肢」との主張について、安全保障・軍事の観点から3年にわたり詳細に検証し、県内「移設」以外の解決策を提案してきました。昨7月には、ワシントンも訪問し、アメリカのポリシーメーカーたちに解決案を提言しました。

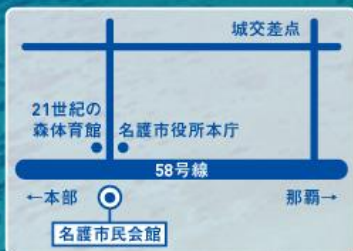
今回のシンポジウムでは、辺野古での基地建設が不要であることを、安全保障・軍事、そして、経済の観点から分析し、また、私たちが今何をなすべきかを議論します。

# 2017 12.11 (MON)

19:30-21:30  
(18:45開場)

## 名護市民会館 (大ホール)

地図は裏面をご覧ください  
住所:沖縄県名護市港2丁目1番1号  
TEL:0980-53-5427



駐車場に制限があるため、お車でお越しになる際は乗合の上、市民会館のほか、市役所や21世紀の森体育館の駐車場等をご利用下さい。

参加費 定員  
500円 1,075人  
(ND会員・学生は無料)

### お申込

右記ページの申し込みフォームをご利用いただくか、お電話でお申し込みください。  
当日参加も受け付けますが、できる限り事前申込みをお願いいたします。

お問合せ:新外交イニシアティブ(ND)事務局 TEL:03-3948-7255 E-mail:info@nd-initiative.org

お申し込みはコチラ

✉ <http://www.nd-initiative.org/event/4745/>

☎ 03-3948-7255



### 挨拶



稲嶺 進  
名護市長

### 基調報告



平良 朝敬  
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー会長

### コーディネーター



猿田 佐世  
ND事務局長/弁護士

### パネルディスカッション登壇者

他、調整中



柳澤 協二  
ND評議員/元内閣官房副長官補



屋良 朝博  
ND評議員/元沖縄タイムス論説委員



半田 滋  
東京新聞論説兼編集委員